

野口久光展会場施工業務委託(一般委託)仕様書

野口久光展会場施工業務委託に基づく内容は、本仕様書の定めるところによる。

1	目的	横須賀美術館で開催する野口久光展(会期:平成31年2月9日(土)~3月31日(日))での作品展示のための会場を設営するとともに、会場誘導のための案内、展覧会告知の看板などを制作、設置を行う。
2	履行期間	契約日から平成31年3月31日
3	施行場所	横須賀市鴨居4-1 横須賀美術館
4	業務内容	別紙のとおり
5	特記事項	
6	関係法規	
7	資格要件	本業務履行については、下記の資格を有すること。 平成25年4月1日以降に、公立であるか私立であるかを問わず美術館との契約において元請けとして、会場面積600平方メートル以上の美術展の会場施工業務契約を締結し、完了した実績があること。この実績を証明するため、当該契約書及び仕様書の写し(当該履行内容を記載した箇所)、並びに会場面積を確認できる図面等の資料を参加申請書提出期間内にファクスで送信すること(FAX046-828-3839)。送信しない場合は、競争見積り合わせに参加できない。
8	契約方法	総価による業務委託契約(一般委託)
9	支払方法	委託料の支払いは、業務完了後一括払いとする。
10	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
11	監督員 連絡先	横須賀市鴨居4-1 横須賀美術館 担当:栗林 Tel046-845-1212/Fax046-845-1216

<指示又は希望事項>

<p>グリーン 物品購入 及び 環境配慮 関係</p>	<p>・この業務を施行するにあたって、仕様書でグリーン物品購入の指示がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品等を納入すること。また、仕様書で特に指示がない場合で委託代金に物品等の購入経費が含まれている場合は、できるだけこの方針に基づく環境物品等の調達をお願いします。 (上記方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照)</p> <p>・本市は、独自の環境マネジメントシステム(YES)により事務事業の環境負荷低減に努めているので、受託者においてもできる限り環境に配慮して業務を執行するようお願いします。</p>
---	---

野口久光展 会場施工業務委託仕様書

1 件名 野口久光展 会場施工業務委託

2 場所 横須賀美術館

3 会期 平成31年2月9日(土)～3月31日(日)

4 作業日程 業務(1)施工 平成31年2月4日(月)まで  
 業務(2)、(3)、(7)～(9) 施工 平成31年2月8日(金)まで  
 業務(4)～(6)納品 平成31年2月5日(火)  
 ※いずれも原則として、9時～17時までを作業時間とする。ただし、作業が時間外となる場合は、その費用を見込むこと。

5 業務内容 (単位のない寸法はすべてmm表示)

(1)屋内看板の設置

1枚

寸法	t10、貼り付け範囲H2000×W3000
仕様	40文字程度(展覧会名、会期など)の切り文字。 容易に剥離可能な「予告」シール(H150×W200程度)を製作し貼付すること。

(2)入口バナーの設置

1枚

寸法	H450×W2400
仕様	美術館正面入口外の底部分に掲示するため、展覧会名と入口を指示するバナーを制作する。(予告シールを2枚用意する) 原稿データは美術館より提供する(レイアウトデザインを起こし、校正は3回行う)。屋外用シートの両面にインクジェット出力(4色)。会期中風雨や日光によって変質しないこと。 上辺は袋縫い仕上げとし、水平を保つため取り付けのためのパイプを通すこと。結束バンド等により、パイプと梁とを結束して取り付け。バンドは1箇所につき600mm程度必要。 別紙1 入口バナー仕様書参照

(3)切り文字の貼付

20枚

寸法	1枚H250×W750以内(6～10文字程)
仕様	インクジェット出力(4色)。原稿データは美術館より提供する。デザインレイアウトを起こし、校正は3回行う。 作品画像から文字を抜き出し、再剥離可能なカッティングシートに出力。輪郭線に沿って切り抜いたうえ、館内エントランス壁面に貼付すること。会期中剥離しないこと。

(4)作品キャプションの製作

60枚

寸法	H74×W105(A7)
仕様	スチレンボードにインクジェット出力(1色)。 テキストはデータ渡しとし、デザインレイアウトを起こし、校正は3回行う。

(5)パネルの製作

9枚

寸法	H841×W594(A1)
仕様	スチレンボードにインクジェット出力(4色)。 テキストと作品画像はデータ渡しとし、デザインレイアウトを起こし、校正は3回行う。 ・ごあいさつパネル1枚、ごあいさつパネル(英)1枚、章解説パネル7枚

(6)レコードジャケット展示用スタンドの製作または調達

25台

仕様	315×315のレコードジャケットを展示するためのスタンドを製作または調達すること。 別紙2 参考資料参照
----	--

(7)展示ケースガラス面へのフィルムの貼り付け

4台分

寸法	H600×W3700(1台分)
仕様	フィルムは会期終了後に、剥がして原状回復できるものとする。 別紙3 参考図面参照

(8) のれんの製作・設置

1枚

寸法	H2500×W3000
仕様	遮光のため展示室1の入口にのれんを設営する。光を透過しない布(耐火性があること)に1枚は無地、1枚は表面にデザインをおこしプリント。3ヶ所に切れ込みを入れること。原稿は美術館より提供する。デザインレイアウトを起こし、校正は3回行う。落下等の事故が起こらないよう安全性に配慮した設置方法をとること。展示作業終了後～2月8日までに貼り付ける。

(9) 映像モニターの調達、設置

1台

仕様	会期中展示室内で使用する映像展示用機器を調達し設置する。30～32インチのテレビモニターを調達し、壁掛けで設置すること。あわせてDVDまたは、SDカードに入れた動画を再生することができるプレイヤーを調達し設置すること。プレイヤーが直接観客の目に触れないよう、適当な覆いを設けること。また、必要なコード類を見込むこと。設置場所は、担当者との協議の上行うこと。なお、SDカード再生の場合はDVDから書き込む費用を見込むこと。
----	--

(10) その他

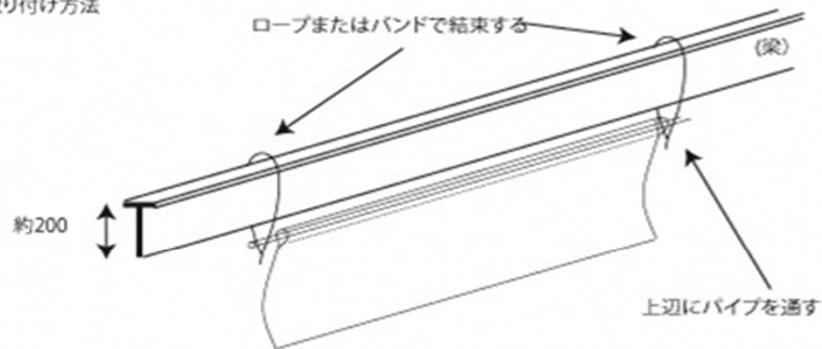
<p>(1) 造作物などに関しては、改善点などある場合は提案し、施工図を提出の上、提案担当者との協議の後製作すること。</p> <p>(2) 展示工作作業監督者(責任者)を指名し作業期間中は作業場所に常駐させること</p> <p>(3) 作業の範囲は、該当する箇所の造作物の制作、設置と撤去とする。</p> <p>(4) 作業に必要な機械、工具、養生テープ等資材は全て持参し、搬入すること。</p> <p>(5) 作業期間中は、指定場所以外における火気の使用を禁止する。</p> <p>(6) 検査をおこなう時は、当該検査に立会い、不備な箇所は直ちに手直しを行うこと。</p> <p>(7) 作業に発生した残材等の不要品は、請負側の責任において搬出すること。また、前回展覧会で設営した壁を撤去する際に発生した残材等についても搬出すること。</p> <p>(8) 作業終了後は、後片付け及び清掃を行うこと。</p> <p>(9) 接着剤は環境対応型のものを使用すること。</p> <p>(10) 現地確認希望の場合は、美術館運営課にFAXで申し込むこと。</p> <p>(11) その他不明な点は、当館担当者の指示によるものとする。</p>
---

以上

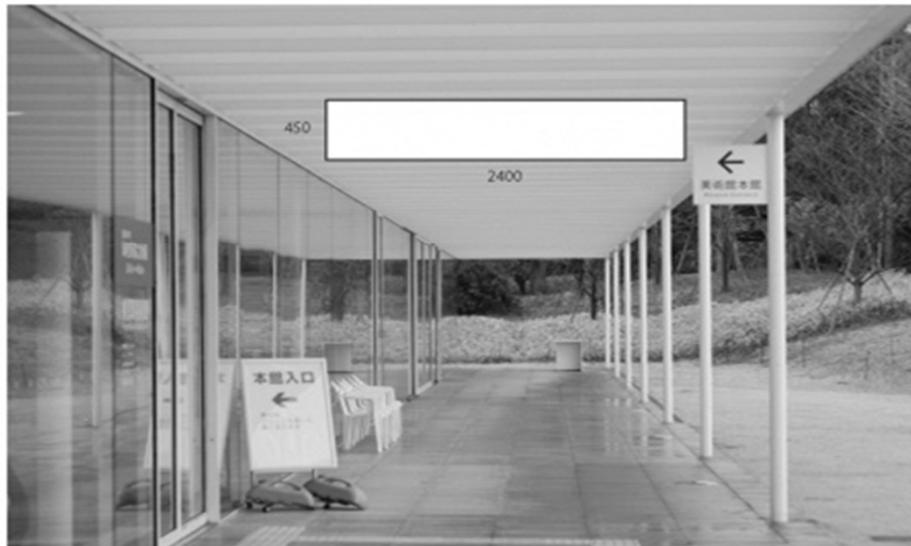
## 別紙1 入り口バナー

- ・バナーを製作し、美術館正面入口外の底部分に設置する。
- ・上辺は袋縫い仕上げとし、水平性保持および取り付けのための角パイプ(20×20、支給)を通すこと。
- ・結束バンド等(白色)により、パイプと梁とを結束して取り付ける。梁を損傷しないよう留意すること。バンドは1箇所につき600mm程度必要。

取り付け方法

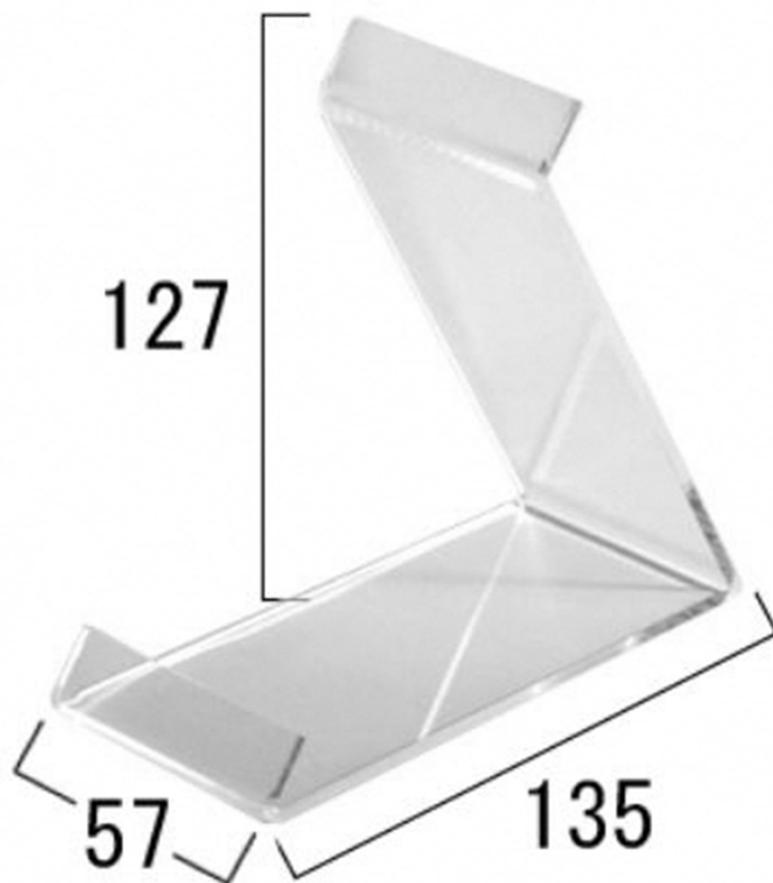


取り付けイメージ



別紙2 スタンド参考資料

※下の画像を参考に製作または調達すること。  
※製作または調達の際、事前に相談すること。  
※素材はアクリル



別紙3 展示ケース参考図面

※展示ケースは2台並べて使用。右左側面にもフィルムを貼り付ける。(図は2台並べた左側)  
 ※図面の水色部分がフィルム。1台につき60×270cm、60×100cm (計4台)

